

# カーデザイナーにできること what should CAR DESIGNERS do?

## 避難所無料工作教室 企画書

### 1. 概要

子供たちにものづくりの喜びを通して笑顔を取り戻してもらえるよう、ものづくりを仕事にしているクリエイターたちが、ミニ四駆という題材を用いて、子供たちのための無料工作教室を開催します。クリエイターたちが作ったオリジナルのミニ四駆を見て創造力をふくらませてもらい、同じ題材を用いて、世界に一台の自分だけのミニ四駆を作ります。説明書の通りに組み立てるのではなく、スケッチや設計図を描いたり、様々な工作素材や廃材などを用いて、自由な発想で作ってもらいます。

### 2. 募集対象

被災地または被災地周辺などの避難所で暮らしている子供たち、避難所で暮らしていなくても震災で被災した子供たちを対象にします。小学生を優先とし、中学生の参加も可能です。幼児は保護者の方といっしょに参加できます。1回の教室の参加枠は20名程度とし、参加希望の子供たちが全員参加できるように回数をわけて実施します。

### 3. 開催場所・必要スペース

避難所施設や学校施設などでの開催を予定しています。状況がゆるせば走らせるためのコースも設置します。周辺状況にも鑑みて開催します。

- 展示スペース：1.5m x 1m 程度あれば展示可能です。展示台は持参します。
- 作業スペース：一人あたり1m x 1m 程度あれば作業可能です。テーブルやイスがなくても、キットの箱を利用して床で作業できます。
- 走行スペース：走行用コースの設置には、4m x 2.5m 程度が必要です。(コース自体のサイズは、約3m x 1.5m です。)

### 4. 費用など

教材となるミニ四駆、工作素材、工具などすべて持参します。スタッフの交通費、宿泊費、食費なども各自で負担します。

### 5. 実施内容

#### (1) クリエイター作品の展示

クリエイターたちが制作したオリジナルのミニ四駆を子供たちに見てもらい、創造力をふくらませてもらいます。

#### (2) 子供たち一人一台のミニ四駆制作教室の実施

クリエイターといっしょに、子供たち一人ひとりが、世界に一台の自分だけのミニ四駆を作ります。ベースとなるミニ四駆のキットは子供一人に一つずつ配ります。説明書の通りに組み立てるのではなく、スケッチや設計図を描いたり、キットといっしょに持参する様々な工作素材や廃材なども用いて、自由な発想で作ってもらいます。

#### (3) 写真撮影会の実施

子供たちと作品の写真撮影会を実施します。ご承諾いただける場合は、首都圏などで開催予定の展示会で作品写真を展示させていただきます。

#### (4) 走行用コースの設置と走行会の実施

状況が許す場合は、走行用のコースを設置し、完成したばかりのミニ四駆を走らせて遊びます。